

平成 30 年 2 月 1 日

各 位

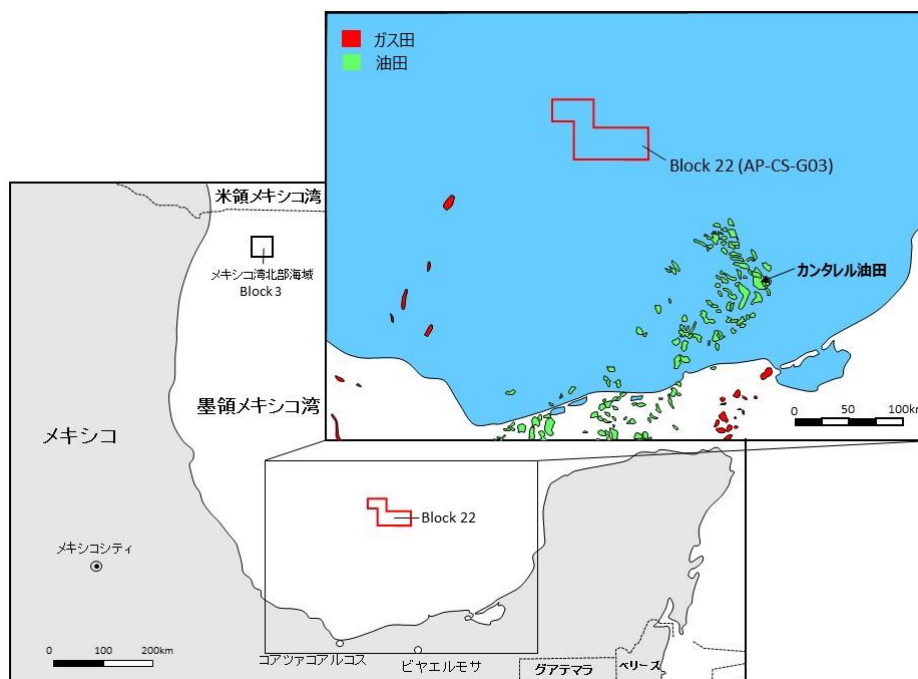
会社名	国際石油開発帝石株式会社
代表者名	代表取締役社長 北村 俊昭 (コード番号 1605 東証第一部)
問合せ先	広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 細野 宗宏
電話番号	03-5572-0233

## メキシコ合衆国 メキシコ湾南部大水深域 (サリナ堆積盆地) 探鉱区 Block22 の取得について

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、当社子会社 INPEX E&P Mexico, S.A. de C.V. を通じて、米国Chevron社子会社 (オペレーター。以下、Chevron社)、メキシコ国営石油会社 Pemex社子会社 (以下、Pemex社) と共に、この度実施されたメキシコ第2.4次ラウンド大水深域公開入札に共同で参加し、メキシコ領メキシコ湾南部大水深域 (サリナ堆積盆地) に位置する探鉱区Block 22 AP-CS-G03 (以下、本鉱区) を落札しましたので、お知らせいたします。

今回の本鉱区の落札により、当社グループがメキシコ領メキシコ湾において保有する鉱区は、2016年12月に実施された第1.4次ラウンド大水深探鉱区公開入札において権益を取得したメキシコ湾北部海域 (ペルディドエリア) Block 3\*に続き、2鉱区目となります。

\*2016年12月6日付で公表 <http://www.inpex.co.jp/news/pdf/2016/20161206.pdf>



メキシコ領メキシコ湾南部大水深域Block22位置図

# 国際石油開発帝石株式会社

## INPEX CORPORATION

本鉱区は、メキシコ湾南部の沖合約250キロメートルに位置し、その南方の浅海域には、カンタレル油田群など多くの油田が発見されております。鉱区面積は約2,879平方キロメートル、水深は約1,400メートルから2,300メートルです。本鉱区では、当社が35%、オペレーターのChevron社が37.5%、Pemex社が27.5%の権益比率を保有します。

本鉱区の取得は、INPEX中長期ビジョンに掲げた当社の中長期的な成長目標の一つである「上流事業の持続的拡大」に資するものであり、当社は、今後もメキシコ湾における石油の探鉱・開発・生産事業に積極的に取り組んでまいります。

なお、本件による当社連結業績への影響は軽微であります。

以上